

## 4年ぶりにアフガニスタンに行ってきました～!

みなさま、さらまれこ～ん!(こんちは～!)久しぶりのアフガニスタンに行ってきました。極端に治安の悪化したパキスタン経由をやめ、最も短い時間で無駄なく行けるドバイ経由にしました。羽田を深夜に出発し、翌朝にはドバイへ到着。小一時間して乗り継ぎ、2時間ちょっとでカブールへ。えええ!?もう着いたの!?今までは丸一日以上必ずかかっていたのに。しかも、ドバイも超近代的な空港で、そこからいきなりアフガニスタンは…。心の準備というやつができません。カブール空港も新ターミナルが完成していますが、いわゆる箱です。最新の設備があるのに、まったく使用していない…。もちろん日本のODAで建設され、日本企業の製品ですべて作られています。電気が流れてないだけです。2年前にMMCCは財政危機に陥り、緊急支援として2万ドルを送金しました。今では落ち着いて活発な活動を行っています。ま～元気なこと。いつの間にか自分は父親になり、子どもたちを見る視点が変わったんだなあとつくづく思います。ホントは子どもたちを連れてきたかったのですが、治安が悪くなりすぎて、日本の外務省はもちろん、アフガニスタン外務省からも断られてしまいました。以前はアフガニスタン外務省は大歓迎～と言ってくれていたのだけど…。日本の子どももアフガニスタンの子どもも、同じだよ。と日々言っている私ですが、とりまく環境はこれほど違うのだと痛感しています。MMCCはアフガニスタンの各地に拠点があり、ずいぶん大きくなりました。本拠地のそばにあるSAHAメディカルセンターがピンチらしいということで会いに行きました。いつもいつもお願いばかりで本当に恐縮してしまうのですが、私だけではどうにも力不足です。みなさまのお力をぜひぜひお借りしたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 14年ぶりに DAWN の事務所へ行ってきました!

まがんだんは～ぼん。くむすたか～。(こんにちは元気?) と言うと、アハハ～ナッチャ～ン、コンニチワ～ゲンキデスカ～?と日本語で返ってくるのがDAWNの事務所です。フィリピンの首都マニラにあります。14年前に実は来たことがあるらしいのですが、全然覚えてない…。DAWNの事務所はいわゆる書類仕事や事務仕事をするスペースが少しあって、それ以外は手織りの織り機や女性の職業訓練の教材がたくさんある。マニラはいわゆる都会なので狭い…。高層ビルとかもたくさんある。ただ、高級住宅というわけではなく、中はものすごく細かく区切られていて、狭い部屋で何人もシェアして暮らしているんだそう。実際日本に来た子たちの家を訪れたりして驚いたのは、いわゆる四畳半くらいのスペースに4人で暮らしてるとか。整理整頓が超重要。みんな明るくて元気。男性も女性も、ホントにたくさんの人がアメリカや日本はもちろん、アラブ圏の国などへ出稼ぎに行き、フィリピンの家族に送金する。フィリピン政府もそれを奨励している。なので派遣先の国でどういう扱いを受けているかとか、そういうことについてはフィリピン政府はほとんど口を出さない。政府は国民が外国で稼いだお金でなんとか回っている。という感じ。どうかと思うよ～。都市部の一極集中や地方の貧困や差別。問題を挙げればきりが無いけど、政府にそれに取り組む力はない。外国人があつまるところの美しい観光地とかもあるんだけど、そこだけ別世界。滞在中ほとんどの時間をDAWNの活動を調べたり、取り組んでいる問題の背景を学ぶことに費やした。書ききれないけれど、海外への出稼ぎを経て、これではダメだ…と思ったスタッフたちが、自立を目指して作った組織で、たくさんの女性の希望を抱えている。これからも応援していきたいと思ったのでした。

認定 NPO 法人みんなの夢の音楽隊

# ゆめうた No.57 NEWS

2014年1月31日(第57号)

不定期(きまぐれ)発行

バックナンバーはこちら↓

www.yumeuta.com

認定特定非営利活動法人みんなの夢の音楽隊

〒338-0811 埼玉県さいたま市桜区白鷺202-19

TEL 048-783-5771 FAX 048-783-5772

info@yumeuta.com

編集・発行 今川夏如

# カブールの病院 SAHA 緊急支援のお願い



## 会員の皆様へ 重要なお知らせ・・・などなど

### ●DAWN to SAITAMA サポーター

月々300円 or 年間3600円 のサポーター

大募集!ぜひご協力をお願いいたします!

ゆめうたホームページでは、寄付や会費、サポーター会費をクレジットカードで決済できるページをご用意しています。年会費も月々に分割すると300円くらいになり、ご負担

無くご参加いただけます。当会としても安定した会費収入があるととても助かります(切実)。認定NPO法人みんなの夢の音楽隊への応援をどうぞよろしく!

パソコン・携帯電話・スマートフォンからご利用いただけます。

<http://yumeuta.com>



## 認定NPO法人みんなの夢の音楽隊 メンバー募集中

認定NPO法人みんなの夢の音楽隊は、会員の皆様の会費によって運営されています。私たちの活動に賛同し、協力して下さるメンバーを募集しています!

- 正会員(総会での議決権を持ちます) 年会費 1口10,000円または月会費750円
- 個人賛助会員(ゆめうたサポーター) 年会費 1口 3,000円または月会費250円以上
- 団体賛助会員(ゆめうたサポーター) 年会費 1口10,000円
- MMCCサポーター・DAWNサポーター 年会費 1口 3,600円または月会費300円
- ゆめうたサポーター 月々100円以上の定期定額寄付(クレジットカードによる月々自動引き落とし)のご登録 ※会費・ご寄付のお支払いは、年払い一括または、クレジットカードによる月々の自動引き落としがご利用いただけます。 ※会員・寄付者のみなさまには、不定期(年2回程)でゆめうたニュースをお届けします。

お問い合わせ TEL048-783-5771 FAX048-783-5772 info@yumeuta.com 郵便振替 00160-8-352345 認定特定非営利活動法人みんなの夢の音楽隊

ゆめうたニュースに関する感想・アイデア・情報等をお寄せください。お待ちしております。

2004年にカブールに設立された病院が、存続の危機に立たされています。当初海外の支援組織によって設立、運営されていましたが、治安の悪化などさまざまな理由により支援団体は事業の終了を決めました。ですが現地の医師や病院スタッフは、そのまま診療活動を自費で継続しています。しかし患者さんからお金を取ることはできず、アフガニスタン政府もこの病院にだけ支援するということはできないため、資金が続きません。

認定NPO法人みんなの夢の音楽隊が2002年から一緒に活動をしているMMCC(Mobile Mini Circus for Children)のカルチャーセンターは、この病院のすぐそばにあります。2004年の病院設立時にはお祝いに駆けつけ、MMCCの子どもたちがけがをしたときは時間外でも診てもらえます。地方の村をまわる際には医師が同行し診療活動を行うなど、協力関係にありま

した。院長のDr.ロキアをはじめ、アフガニスタン人医師やスタッフは診療活動の傍ら、病院存続のための支援を各方面に要請しています。しかし海外との繋がりが無く現地人のみで運営されていることなどから、支援を受けることは難航しています。また日本の政府や各NGOも、治安の悪化を理由に支援を引き上げる流れになっています。

医薬品は国連機関からの支援を受けることができました。私たちはSAHAの運営資金を可能な限りサポートしていきたいと思ひます。現在もアフガニスタン支援を積極的に行っている外国の政府系支援を取り付ける準備をしていますが、現状では向こう1年間分の運営費の一部をサポートしていきたいと思ひています。目標額としては、月々50万円とし、年間600万円の支援を目指します。みなさまのご協力を、どうぞよろしくお願ひいたします。

2013年の夏、数年ぶりにカブールを訪れた私(今川夏如)は、いつものようにSAHAの病院を訪ねた。設立当初はまわりに建物はなく、遠くからでもよく見えた。現在では近くに州議会ができ、人の往来も増え、それに伴って治安も悪化したとのこと。到着するとすぐに院長のDr.ロキアが出迎えてくれた。ホントに久しぶりだね。元気だった？日本の地震や津波のことはニュースで見ていたし、とても心配していたんだ。みんなでお祈りもしたよ。と、MMCCの来日公演のことも当然知っている。当時アフガニスタンの外務省に繋がりを持っていたのは、MMCCではなくSAHAのみなさんだった。彼らがいなければ、日本に行くこともできなかった。日本の子どもたちはみんな無事なの？ナフブのことは残念だった。話は尽きない。ほんの数分の立ち話の後、患者が待っているからと小走りで診療に戻っていった。応接室で、初めて会うスタッフと話をし、支援団体が撤退せざるを得なかった状況を聞いた。近くで起きた戦闘に巻き込まれ、患者もスタッフも危険な状態になったことなど、撤退を決めた組織に対してはむしろ今までの支援に感謝している。「危険な外国で仕事をするのは大変だ。危ないと思ったら家へ帰った方がいい。僕らの家はここだけだね。」と笑う。よく知った病院の中を歩く。小児科、内科はもちろん、外にあるリハビリセンターも、きちんと機能している。だけど、機械が壊れたら直すお金はないという。今回の緊急支援は、このSAHAを存続させるための運営資金です。SAHAの活動は一般の外来診療にとどまらず、アフガニスタンの人々が「安心して暮らせる」環境づくり、子どもたちが健康に生きられる未来のためのものです。みなさまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



院長のDr.ロキア



イスラム教の慣習が強いアフガニスタンでは、女性医師でなければ女性の診察ができない。そのため診療待ちをする女性専用の行列も連日続いている



内科・小児科に患者が多いのはアフガニスタンも同じ



病院の前はいつも診察待ちの行列が並び、無料診療だから住民が診察に来られる



医療が整っていないアフガニスタンでは、些細な体調不良すら子どものいのちに関わる



子どもたちは生まれつき様々な症状があり、継続的なケアが必要



レントゲン料が備わっていることもSAHAの大きな特徴の一つ



SAHAを支える医療スタッフたち



SAHAでは乳幼児の栄養指導も行っている



栄養不足による深刻な低体重児が多い



国連から支給された医薬品、SAHA内の薬剤科で配布されている



将来を夢見て学ぶMMCCの子どもたちの健康も、SAHAが支えている

## ●SAHAを応援する寄付の送金方法

郵便振替

専用の赤い振替用紙をご利用いただくと手数料がかかりません。  
郵便振替 00160-8-352345 特定非営利活動法人みんなの夢の音楽隊  
※通信欄に「SAHA緊急支援」とご記入ください。

クレジットカード

インターネットでのお申し込み、またはお電話で受け付けております。  
VISA・MasterCard・JCB・DinersClub・AMERICAN EXPRESS がご利用いただけます。

## ●定期的な寄付の登録方法

クレジットカード

毎月一定額の寄付  
(毎月月末にご登録いただいたクレジットカードで決済されます。)  
\* 1,000円/月 から任意の金額をお選びいただけます。

インターネットでのお申し込み、またはお電話で受け付けております。

手続きの方法や、ご不明な点は、お気軽に事務局までお問い合わせ下さい。TEL 048-783-5771

みんなの夢の音楽隊は  
認定NPO法人です

緊急支援の寄付は、認定NPO法人に対する寄付として、所得税・法人税上の優遇措置が受けられます。詳しくはお近くの税務署、またはみんなの夢の音楽隊事務局までお問い合わせください。